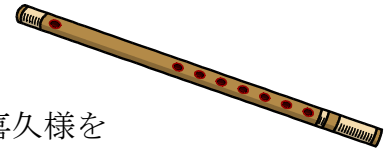


いわきの子

〈学校教育目標〉「ふるさとに誇りを持ち たくましく生き抜く 子どもの育成」

岩城小学校
学校便り
第38号
R4.9.20
文責：佐藤

笛ってむずかしいね



9月8日（木）、3年生は旧藩祭のお囃子、笛の先生須田喜久様を講師にお迎えし、笛のつくりや演奏の仕方について教えていただきました。みんなが知っているリコーダーとは息の吹き方も指使いも、そして音色も異なりました。

先生の演奏を聞いた後、塩ビ管を使用して音を出す練習をしてみました。実はこの日のために、校務員さんが塩ビ管を短く切り、穴を開けて練習用の物を用意してくれていたのです。しかし、須田先生のようにはなかなか上手いかず、音を出せる子どもは少なかったようです。出す音によって優しく吹いたり、強めに吹いたりコツがあるようで、思った以上に高度でした。



マスク生活に慣れてしまったため、意識して深く息を吐き出すことにもすぐに疲れてしまいますが、これもよい経験です。「ぜひ笛を演奏したいな」という子どもがいるとうれしく思います。

須田様、ていねいなご指導ありがとうございました。

保護者アンケートの結果について

今回は、自由記述欄に書いていただいた部分等について紹介します。「岩城」のすてきについてはたくさんの回答をありがとうございました。全部納得できるものばかりです。そのすてきをできるだけ学習に活かすことができるよう、今後も学習活動を見直し、工夫していきたいと思っています。

～を引いている部分については、次回のお便りで学校としての考えを掲載しますので、ご覧ください。